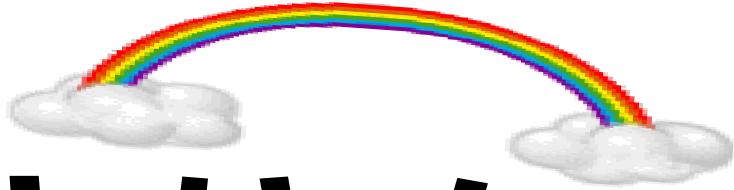


学校ナニより



かけはし

2025年12月19日

伊賀市立中瀬小学校

マラソン記録会

12月3日、マラソン記録会を低中高学年別で行いました。子どもたちは、11月中旬から始まった「朝のかけ足」を一生懸命に取り組んできました。また、記録会までの体育の時間には、タイムを計り練習をしてきました。当日、子どもたちは、自分の力を精一杯出して走っていました。体調不良等で走りきれなかった子やお休みの子もいましたが、それまで練習を積み重ねてきた姿は素晴らしいです。保護者の皆様には、たくさん応援に来ていただき、ありがとうございました。



「いがぐり」さん 本の読み聞かせ



「いがぐり」さんによる本の読み聞かせを1年から4年の子どもたちに、月に1回程度していただいている。子どもたちのことを考え、いろいろな本の読み聞かせをしてくれました。子どもたちが、感想を自分の言葉で一生懸命伝えている場面もありました。本に親しむ素敵な時間をありがとうございました。3学期も楽しみにしています。

図書室に行きたくなるように

図書館司書さんが、2学期から火曜日の午前中に来てくれています。「図書室に行って、本を読んでみたいな。」と思う図書室の空間を創ってくれています。季節感あふれる立てかけた本の前には、その本のポップが置かれています。また、絵本コーナーには、作者の名前がすぐ分かるように工夫をしてくれました。いろいろな本に親しんでほしいと思います。



部落問題を考える小学生の集い

今年度の「部落問題を考える小学生の集い」は、11月27日にゆめぽりすセンターと DMGMORI アリーナで、伊賀市の全小学校の6年生の代表が集まって行われました。中瀬小学校からは、3名が参加しました。

この集いは、「自分たちが学んできたことについて交流し合う」「自分の経験や学び、差別をなくす思いを話し合うことで、『反差別のなかま』としてつながっていくことができる」ことをねらいとしています。

子どもたちは、各校での学習を通して感じたこと、自分自身をふり返って考えたこと、さまざまな人の出であい学習で学んだこと等を伝え合い、自分の思いを返していました。参加した子どもたちは、差別をなくそうというなかまがたくさんいることを感じることができました。今後も差別を許さないなか

まして、つながっていってほしいと思います。

差別は、差別をする側の問題です。子どもたちは、自分自身をふり返ることによって自分の生き方を見つめ、これから自分を考えています。私たち大人も自分自身をふり返り、行動していきたいと思います。



登下校の見守り・環境整備等 ありがとうございました



2学期も、保護者の方や地域の方、伊賀警察署の方たちが、子どもたちの登下校の見守りをしてくれました。ありがとうございました。

学校でも、子どもたちが安全・安心に登下校できるよう、挨拶をすることも含め、振り返りをしていきます。今後ともよろしくお願ひします。

また、運動場や学校周辺に草が伸びてきたときには、夏の暑いときを含め、何度も草刈りをしてくれた方がいらっしゃいます。子どもたちが過ごしやすい環境のためにありがとうございました。



個別懇談会・学校評価アンケートありがとうございました

個別懇談会には、ご多用の中、ご来校いただきありがとうございました。聴かせていただいたことを今後の活動へつなげていきたいと思います。また、学校アンケートにもご協力いただき、重ねてお礼申し上げます。アンケートの集計結果は改めてお知らせします。